

新型コロナウイルス感染症拡大に関わる支部アンケート集計結果

新型コロナウイルス感染症拡大により各支部の状況を把握するため、アンケートを実施しました。以下、アンケートの結果を報告します。

1 実施日 2020年3月23日～3月末

2 回答

(1) 回答支部 29 (回答率60%)

(2) 回答支部

北海道 青森 山形 福島 群馬 埼玉 東京 神奈川 山梨 新潟 長野 岐阜
 静岡 愛知 三重 滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 鳥取 香川 愛媛 高知
 福岡 佐賀 長崎 大分 鹿児島

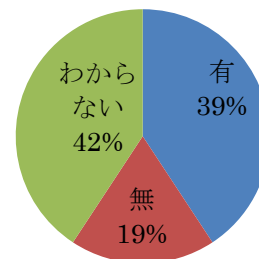
3 問題の有無

(1) 聴覚障害者の情報保障

新型コロナウイルス感染症に罹患もしくは罹患の疑いがある聴覚障害者の医療場
 面について、適切な治療及び情報保障について、何らかの問題がありますか？

① 問題の有無

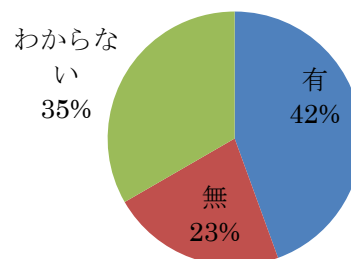
有	11支部
無	5支部
分からない	11支部



(2) 手話通訳者の感染防止の必要性

新型コロナウイルス感染症に罹患した、もしくは罹患の疑いがある聴覚障害者への
 手話通訳に関わり、手話通訳者の感染防止について、何らかの問題がありますか？

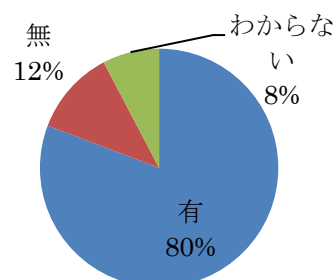
有	12支部
無	6支部
分からない	9支部



(3) 新型コロナウイルス感染症に関わる情報提供

聴覚障害者や手話通訳者に対し、新型コロナウイルス感染症に関わる情報提供につ
 いて、何らかの問題がありますか？

有	21支部
無	3支部
分からない	2支部



4 アンケート結果（概要）

（1）聴覚障害者の情報保障について

◆タブレット等遠隔手話通訳

感染を防ぐため、タブレット等遠隔手話通訳による情報提供の要望が出されている。一方、環境が整っていない、利用できない等の声も出されている。

◆手話通訳者

手話通訳者が医療現場に派遣されることへの懸念、罹患した場合の保障等、様々な問題が出されている。

また、新型コロナウイルス感染症に罹患、もしくは罹患の疑いがある患者への情報保障のあり方が確定していないことへの不安も多く、今後の検討課題であるとの意見も出されている。

◆手話通訳のあり方

手話通訳者への感染防止対策への懸念や職員体制、あり方等、多くの課題や問題が出されている。

また、聞こえない人への情報保障がなされるのかを心配する声が多く出されている。

◆医療機関へ手話通訳者の設置

改めて医療機関等への手話通訳者が設置の必要性が出されている。

また、手話通訳者が派遣される場合、医療従事者と同様の防護策が望まれている。

◆タブレット等医療機関でのコミュニケーションの工夫

医療機関等での遠隔手話通訳やイラスト、筆談等を工夫しコミュニケーションをしてほしいとの意見が出されている。

また、マスクを着用すると口元が見えないとの課題も出されている。

◆相談窓口や情報提供

相談窓口や情報提供について多くの支部から意見や要望が出されている。保健所等との連携や体制整備などが課題として出されている。

また、聞こえない人への注意喚起や手話通訳者がマスク着用への理解を求める声も出されている。

（2）手話通訳者の感染防止の必要性

◆マスク

マスクを着用することにより口元が見えなくなるが、感染リスクを抑えるためにも手話通訳者が着用することの理解を求める意見が多く出されている。

また、マスクが手に入らない、入りづらいことから手話通訳者へのマスク配布を望む声もあった。

◆手話通訳者の保障

手話通訳者への配慮を望む声や罹患した場合の保障を望む声が出されている。

保障（雇用）されていない手話通訳者を派遣すべきではないとの意見がある一方、登録手話通訳者が担わなければならない状況も課題として出されている。

◆罹患患者や罹患の疑いがあった場合の対応

罹患患者や罹患が疑われる人への対応が十分に検討されていないことへの問題

が出されている。

一方、新型コロナウイルス感染症に罹患した自覚がない人へ派遣される場合もあり得ることから、無自覚者へ派遣されることの不安も出されている。

◆タブレット等遠隔手話通訳

新型コロナウイルス感染症が飛沫感染であることから遠隔手話通訳の活用が望まれている。

ただ、環境の整備や利用者が使用方法を習熟していないなどの課題も出されている。

◆感染防止策

感染防止策としてガラス等で直接触れないなどの提案が出されている。

また、責任の所在があいまいなので、早急に国から支持を出し、統一的な対応をしてほしいとの声もあった。

(3) 新型コロナウイルス感染症に関わる情報提供

◆テレビニュース

テレビニュース等に手話通訳等の情報保障が十分されていないとの報告が多々出されている。

◆情報提供

聞こえない人への情報保障が十分でないことや注意喚起の必要性が出されている。

◆FAX

相談窓口が設置されてもFAX番号が掲載されていない、電話のように24時間体制になっていないなどの課題が出されている。

◆行政の情報提供への要望

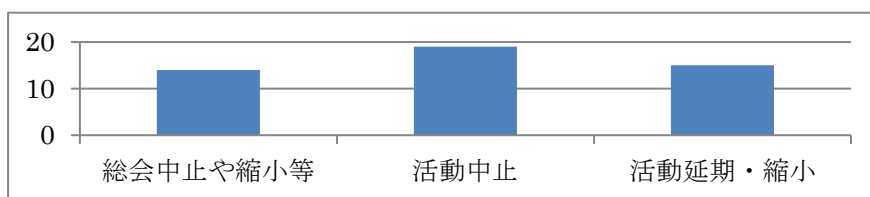
聴覚障害に応じた情報提供を望む声が多い。知事の会見に手話通訳等がついた報告もあるが、一部でしかないことへの課題も出されている。

(4) その他

新型コロナウイルス感染症拡大による支部活動への影響等、課題となっていることについて聞いたところ、多くの支部で総会や活動が中止や縮小を余儀なくされていることが分かった。

今後、活動を再開できるのか。再開できたとしても今まで中止や縮小をしていた分を取り返すことはできないなど悲痛な声が多く出されている。

総会中止や縮小等	活動中止	活動延期・縮小
14	19	15



2020年3月23日

新型コロナウイルス感染症拡大に関わる支部アンケート

新型コロナウイルス感染症拡大にあたり、聴覚障害者の診療場面における手話通訳に関わり、手話通訳者の感染防止についての懸念が広がっています。

このような状況の中、全通研として支部アンケートを行い、現場の状況を把握すると共に、問題点を整理し、制度改善に結びつけたいと考えます。

なお、アンケートの回答は、随時全通研ホームページ（会員のページ）にアップするとともに、必要に応じて外部に公表する可能性があることをあらかじめご了承ください。

※以下のアンケートについては、先に公表した「感染症に関わる医療場面における手話通訳についての見解」を踏まえて回答をお願いいたします。

1 聴覚障害者の情報保障について

新型コロナウイルス感染症に罹患もしくは罹患の疑いがある聴覚障害者の医療場面について、適切な治療及び情報保障について、何らかの問題がありますか？

有 無 分からない

→有の場合、その内容を記載ください。

2 手話通訳者の感染防止の必要性

新型コロナウイルス感染症に罹患した、もしくは罹患の疑いがある聴覚障害者への手話通訳に関わり、手話通訳者の感染防止について、何らかの問題がありますか？

有 無 分からない

→有の場合、その内容を記載ください。

3 新型コロナウイルス感染症に関わる情報提供

聴覚障害者や手話通訳者に対し、新型コロナウイルス感染症に関わる情報提供について、何らかの問題がありますか？

有 無 分からない

→有の場合、その内容を記載ください。

4 新型コロナウイルス感染症拡大による支部活動への影響等、課題となっていることがありましたら、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました